

「虫追いどん」で豊作祈願！ =内の原区=

7月7日(日)天草市の無形文化財にも指定されている「内の原虫追いどん」がありました。

内の原は美しい水田が地区全体に広がり、中央には大きな川が流れていて その流れは切れることはありません。その綺麗な水と昼と夜の寒暖差で美味しい米が出来ると聞きました。

稲作は弥生時代(紀元前 4 世紀頃)から耕作されたとの考え方があり その頃使われたと思われる道具が内の原で多く出土されていることから、弥生時代の人たちも 内の原が稲作に適していると考えたのではないのでしょうか。そして(旧)牛深市はほとんどが海に面していて、今でこそ埋め立てや干拓で平地もありますが、その頃は内の原でしか稲作はできなかったのかも！！

そんなことから、内の原特有の「虫追いどん」は偶然ではなく必然的にできたものと考えられます。

今年の「虫追いどん」もほら貝、笛、鐘、浴衣姿女性の笹踊りに合わせて勇壮で迫力ある太鼓踊りが披露されました。水田には青々と成長した早期稲と植えたばかりの普通稲 その美しい水田地帯を ほら貝、笛、太鼓、鐘の音を鳴り響かせながら隈なくねり歩きます。

今年も豊作となる事を願いながら 地区総出の「虫追いどん」は盛会に終わりました。(弥生時代に関する文面は根拠のない想像です)



久振だより

人口2356人

1302世帯

第195号

発行

久玉地区振興会

発行日

令和6年8月1日



力を合わせて！「久玉川清掃作業」

= 上揚区 =

6月30日(日)上揚区は久玉川の一斉清掃作業を実施しました。午前8時、坂田区長の呼びかけに62名(男性28名、女性34名)が参加しました。

久玉川は川幅もありますが、夏の暑さのせいで両側から伸びた雑草が川面を被うほど茂っているところもありました。

昨日まで雨が降り川の水嵩も増えているので、出来る範囲でやりましょうと申し合わせをしたものの、いざ仕掛ると中途半端で済ますのが納得できません。結局、綺麗になったと思えるまで 皆さん頑張りました。

作業で大変なのが切った雑草を川から引き上げることです。地区民の「(株)凜興建」様にコンボとダンプを出して貰えたおかげで作業はスムーズにはかどり9時30分には作業を終えることができました。



《追記》 牛深東小学校駐車場の欄干橋から50m上流、吉辺川と久玉川が交わるところにあります大楠の根本に「川の神様」が祀ってあります。今回、坂田道男さんが祠を手作りで設置されましたので、ついでがありましたらご覧になってください。



☆久玉しろやま文庫☆ 「七夕あそび」



7月7日「七夕あそび」を開催しました。

「七夕の紙芝居」を読んでもらった後、七夕の由来の説明。その後、自分で選んだ笹竹に飾りつけです。鶴や舟 投網 輪つなぎ 天の川 すいかやなすび、着物、自分達で作った提灯や、願い事を書いた短冊を吊しましたが、飾りつけも一人一人の個性があり、見ていて楽しかったです。

恒例の「七夕ゼリー」も自宅で試作を重ねました。当日は子ども達がおいしいと食べてくれてホッとしました。

子ども達11名、地域の方8名、スタッフ5名 総勢24名の参加で、地域のボランティアのサポートを受けて大盛況。初めての担当でしたが、私なりにゼリーや飾り作り、頑張りました。 しろやま文庫 榎田



～8月の文庫活動のお知らせ～ 「作って食べよう！ パフェ」

8月4日(日)10:00～11:30 久玉コミュニティセンター

持ってくるもの：水筒 マスク バンダナ エプロン